



本校 Facebook →



←めいほうかんホームページ <http://www.at-mhk.jp>

←日々の様子をぜひご覧ください→

明蓬館高校は2009年4月、閉校となった旧安宅小学校を活用して開校した広域通信制高校です。毎日通えるスクールコースもあります。インターネットをフルに活用し、成果物やテストで学習を評価、年4日間福岡安宅（あたか）の本校にてスクーリング（面接授業）を受ける学習システムです。

初心忘るべからず、の真意

明蓬館高等学校校長 日野 公三

初心和するべからず、とは何事も最初の心がけ、心構えを忘れてはならないという意味が一般的である。

しかし、芸事の世界では、意味が異なる。

初めの頃の下手さ加減を忘れることなく、同じような失敗をしでかさないように精進するという意味がある。

初心といっても、どの時点に心に戻すのか、内省、内観を試してみる。



文化祭特集

各種バザー



- 食事バザー
- ・安宅野菜の豚汁 & さつまいもご飯
 - ・安宅ぜんざい
 - ・調理パン5種
 - ・きな粉おはぎ



食事バザーでは、生徒たちが手塩にかけて育てた、安納芋、紅はるか、紅あずまと石井管理人さんからいただいた、安宅新米にてさつまいもご飯を試行錯誤して作りました。ぜんざい、きな粉おはぎは地域の皆さまが作って下さいました（こちらは高校生ではちょっと難しいですね）調理パンは、バンドでお世話になっているパン屋さん PANET の皆さんが朝5時より作って下さいました。それぞれ美味しく大人気でした。
 子どもたち向けにヨーヨー釣り、卒業生のアマチュアデザイナー作成のTシャツやマグカップ等も販売しました。

明蓬館全校 743名	本校管轄生徒 内訳 (12/1付)		合計 294名
	本校単独 120名	本校管轄 174名	



校章のコンセプト

「@」をモチーフに図案化。そこから伸びゆく新芽と中心に配した笑顔は、卒業する頃には自分の立ち位置を見つけ強く明るい人間になってほしいという学校の願いを表現しています

公式ユーチューブチャンネル→

honkou-soudan@at-mhk.jp (メールはこちらどうぞ)

今年もありがとうございました

コロナ禍も3年目を迎え、自粛ムードも少しずつ緩和されてまいりました。昨年一昨年中止としていました文化祭を今年は感染対策を十分に行いながら開催いたしました。卒業を迎える3年生にひとつでも思い出ができればとの思いからでしたが無事終了して安堵しています。

又、3年ぶりに川崎町でのスクーリングも開催しました。全国にまたがる生徒たちが50~60名ずつ14回に分けて川崎町にやってきて対面授業を受けています。川崎町の自然の豊かさ、食べ物の美味しさ、人々の温かさを感じ取り、笑顔で帰路についています。さて今年最後のお便りとなりました。ご高覧の皆様方には大変お世話になりました。どうぞよいお年をお迎えください。

副校長 小賀 友子



イベント部門

展示部門



開会式にて、安宅区 小森区長より御祝辞をいただきました。ご来賓ご祝辞では有吉副区長、老友会上安宅小林会長、下安宅金高会長、川崎町議会櫻井議長、北代議員よりいただきました。又、安宅グランドゴルフ会、柚子部会の皆様方や、卒業生の井上さんをはじめとする安宅地区の皆様方に多く参列いただきました。

イベント部門では、「バンド部演奏」、「なぞ解きゲーム」、「箱の中身はなんだ?」、「スマッシュブラザーズ大会」、「カラオケ大会」と在校生だけではなく、保護者、地域の皆さま、卒業生、そして明蓬館高校を受験予定の中学生たちもたくさん参加してくれ盛り上げていただきました。

展示部門では美術部の作品展示、生き物部のホテルの幼虫や観察日記等珍しい展示に皆見入っていただいていたいました。

